

赤磐市立 図書館だより

2022年9月号

中央図書館：086-955-0076
赤坂図書館：086-957-2212
熊山図書館：086-995-1273
吉井図書館：086-954-9200

ホームページ：<https://www.akaiwa-lib.jp>

開館カレンダー

【9月】 ■ は休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

【開館時間】全館午前10時から午後6時
※中央図書館の毎週木曜日
午後8時までの開館は当面中止

Facebook
ページ



Instagram
ページ



AHAIWA LIBRARY

<今月のおすすめ本>



中央図書館 【一般】

『あなたのなつかしい一冊』

池澤 夏樹／編

(毎日新聞出版)

子どもの頃に出会った本、大人の世界を知った本、迷ったときに帰る本。井上荒野、川上弘美、尾崎世界観、桜木紫乃ら、人気作家50人が<自分だけの一冊>を選ぶブックガイド。

『毎日新聞』連載を単行本化。

【青少年（中高生）】

『妖怪コンビニ 店長はイケメンねこ！』

令丈 ヒロ子／作

(あすなろ書房)

2週間前に千鳥マンションに引っ越してきたばかりのアサギは、コンビニクッキングが大好き。近所にコンビニは3軒のはずが!?一見、住宅地の空き地だけど、実は選ばれし者だけに見える不思議なコンビニには…。

【視聴覚資料】

『浅田家！』

中野 量太／監督・脚本、二宮 和也／主演

(東宝)

家族全員を巻き込み、それぞれがやってみたかったことをテーマにコスプレ撮影したユニークな<家族写真>で、木村伊兵衛写真賞を受賞した写真家・浅田政志。写真家としてようやく軌道に乗り始めた時、東日本大震災が起こる。



赤坂図書館 【一般書】

『たろんの韓国語レッスン』

たろん／著

(KADOKAWA)

Instagram「たろんの韓国語」で人気の著者による、イラストでわかりやすく覚えられる韓国語レッスン。ネイティブがよく使う表現や単語を品詞別にまとめて解説する。



熊山図書館 【一般書】

『71歳、年金月5万円、あるもので工夫する楽しい節約生活』

紫苑／著

(大和書房)

子どもたちが独立してから小さな中古住宅を買う。年金はわずか月5万円。それでも今が一番幸せ。少ない年金を工夫とアイデアでやりくりする、実は楽しい節約生活を綴る。



吉井図書館 【一般書】

『自動車のしくみパーフェクト事典』

吉田 修／監修

(ナツメ社)

現在の自動車の基本構造と最先端技術について。カラーイラスト・写真を多用し、専門知識を持っていない人でも容易に理解できるように分かりやすく解説する。電気自動車、自動運転などの最新トピックスも紹介。

<新着本リスト>

7月21日～8月20日受入分

タイトル	著者	所蔵館			
		中央	赤坂	熊山	吉井
70代で死ぬ人、80代でも元気な人	和田 秀樹	○			
目でみる日本史	岡部 敬史／文	○	○		
成年後見制度の落とし穴	宮内 康二			○	
ハラスメントとメンタルヘルス対策	古見 明子	○			
時間とは何か					○
オンライン脳	川島 隆太		○		
エコな毎日	中嶋 亮太	○	○		○
おうちで作れる実験スイーツレシピ	sachi_homemade	○			
農家が教える酢とことん活用読本	農文協／編	○			
nanahoshiの旅するおりがみEurope	たかはし なな		○		
海釣り仕掛け集 ウキ釣り編				○	
宮沢賢治詩集	宮沢 賢治	○		○	
スマホになじんでおりません	群 ようこ	○	○	○	○
彼女の思い出/逆さまの森	J. D. サリンジャー	○		○	
終活中毒	秋吉 理香子	○	○		
紅だ!	桜庭 一樹	○			○
先祖探偵	新川 帆立	○	○		○
腹を割ったら血が出るだけさ	住野 よる	○			○
作家刑事毒島の嘲笑	中山 七里	○	○	○	○
殺人者の白い檻	長岡 弘樹	○		○	○
こいごころ	畠中 恵	○	○	○	○
財布は踊る	原田 ひ香	○	○	○	○
その本は	又吉 直樹	○		○	
よって件のごとし	宮部 みゆき	○	○	○	○
嫌いなら呼ぶなよ	綿矢 りさ	○	○		

<新着本リスト(青少年)>

タイトル	著者	所蔵館			
		中央	赤坂	熊山	吉井
生活科学部・家政学部	木村 由香里	○			
いま、この惑星で起きていること	森 さやか／著	○			
タガヤセ!日本	白石 優生／著	○			
世界遺産を救え!	レオ・ホプキンソン／著	○			
漢字が日本語になるまで	円満字 二郎／著	○			
太陽と月	はらだ みずき／著	○			



シーガルのBOOKトーク【113回】

『生き方 人間として一番大切なこと』

著者／稲盛和夫

◇初めて出会った日 5年ほど前に、宮下選手に薦められたことがきっかけ

◇ここがオススメ!

利他の精神が語られた本です。
何故人は自分の欲求だけを主張してしまうのか、
利他の精神がこの先自分をどういう道に導いてくれるのか、
大きな夢の実現や確かな人生を歩むヒントが書かれています。



檜崎 慈恵 選手
(リベロ)

<読んでみて!～学校図書室から～>

今月は、高陽中学校だよ



『気分転換にいかがですか』

小説が多く利用される高陽中図書室で、引っ張りだこの知識の本があります。
まずは『明日ともだちに話したくなる野菜の話』です。‘ホウレンソウの性別’や
‘じゃがいもの火あぶり刑’など身近な野菜の情報に驚かされる人、続出です。
もう1冊は『人体おもしろチャレンジ』です。簡単そうでできない動作や「勝手に
そうなる」反応など人体のしくみが学べます。‘うれし涙と悔し涙の味の違い’
など確認が難しい知識もまた愉快です。
気軽に読める2冊の本、ぜひみなさんもお楽しみください。

『明日ともだちに話したくなる
野菜の話』

『できるかな?
人体おもしろチャレン
ジ』

稲垣栄洋／監修
(総合法令出版)

坂井建雄／監修
(えほんの杜)

<図書館からのお知らせ>

中央図書館では、赤磐市にお住まいの人や赤磐市にゆかりのある人、
グループの作品やコレクションを展示するコーナーがあります。
作品を展示してただける方を随時、受付しています。
お一人でも、グループでも、ご家族でもOKです。
中央図書館までご連絡ください。

